現代産業選書

知的財産実務シリーズ

契約文例収録
CD-ROM付き

法律を専門としていない人に贈る！

【大学人による大学人のための知財等の契約実務書】

大学と研究機関、技術移転機関のための知財契約の実践的実務マニュアル

（すぐに使える豊富な契約文例付き）

監　修

元 水戸家庭裁判所 所長 判事
現 浅草公証役場公証人
雨宮　則夫

元 特許庁 審判部部門長　現 山口大学 教授
産学公連携・イノベーション推進機構 知的財産部門長
佐田　洋一郎

著　者

元 ㈱トクヤマ 法務室長
現 山口大学客員教授
奥　登志生

元 新日本製鐵㈱ 知的財産部専門部長
現 工業所有権情報・研修館統括広域大学知的財産アドバイザー
金﨑　雄三郎

よつ葉国際特許事務所 所長 弁理士
富崎　元成

山口大学 教授 大学院技術経営研究科
木村　友久

大学と研究機関、技術移転機関のための知財契約の実践的実務マニュアル

山口大学 産学公連携・イノベーション推進機構 知的財産部門

経済産業調査会

荒井寿光氏が推奨!!

ドラッカーは、異質文化の融合が、イノベーションを創出すると言っている。
正に産学官連携活動や共同研究がこの異質文化の融合の場であり、この融合を推進させるためには仲介役・調整役を果たす一定のルールが不可欠となる。
このルールが契約である。これまで契約担当者に任せ切りでいた契約を、研究者やコーディネータの皆さんが正しく認識することで、円滑なる産学官連携活動等が促進され、研究、経済・産業活動の活性化、ひいては我が国の国際競争力の強化に繋がると期待されている。
本書は法律に慣れていない理工系の人でも、極めて分かり易いようにまとめられている。
是非！お薦めしたい一冊である。

元特許庁長官、元内閣官房知的財産戦略推進事務局長
現東京中小企業投資育成㈱ 代表取締役社長

定価：3,990円［本体3,800円+税5%］
経済産業調査会

❖ 本書をお薦めしたい方々

共同研究･受託研究・技術指導を予定している研究者、大学等を活用して新製品開発を目指す企業者、産学公連携コーディネータ・アドバイザー、大学・企業の知財担当者・契約実務者、大学等の特許や契約を支援している弁理士・弁護士、特許流通コンサルタント、ＴＬＯ関係者、産学公連携を指導する行政担当者、ベンチャー企業者、ビジネスコンサルタント、産学連携活動に融資を予定している金融関係者、技術移転や産学公連携活動支援をライフワークに考えている方々

❖ 本書の構成

第１章～第４章：契約の基礎(契約という森を俯瞰)

契約の基礎的事項から、技術契約にはどんなものがあるか等を知ることができる。特に、第３章４で技術契約の流れを、第４章では契約交渉する際の心構えや注意点を知ることができる。

第５章；各契約の具体例(森の木一本一本)

各契約内容ごとに、以下の４部で構成されている

①の契約を結ぶ【目的】
②契約する【規定の項目】
③契約する際の★【留意点】
④具体的な契約条文を示した【契約書】

③の★【留意点】では、現場の契約担当者が実感した問題点や注意点をまとめており、特にお薦めのパラグラフである。ここだけでも、それぞれの契約の問題点が把握できる。④は、それぞれの契約において使われている実際の契約文であり、これを見れば契約文章の構成を把握できる。また、契約文章の作成が必要な時には、付録の CD－ROM の契約条項（テキストデータ）で、簡単に契約文書を作成でき、蓄積も可能である。

第６章：著作権契約(森の新しい仲間)

これまで、大学や研究機関であまり取り組まれていなかった「著作物」を対象とした契約が、産学公連携の進展で増えている。この章では、著作権の基礎から、その契約知識までを知ることができる。

❖ 本書に取り上げた契約

秘密保持契約
有体物授受契約
共同研究契約
研究委託・受託契約
共同出願契約
共同研究成果取扱い契約
特許を受ける権利の譲渡契約
特許権の譲渡契約
特許権実施許諾契約
共有特許権実施契約
特許権再実施契約
ノウハウ実施許諾契約
技術援助契約
オプション契約
商標使用許諾契約
事業提携契約
技術移転等に関する相互協力契約
技術評価契約
技術コンサルティング契約
写真利用許諾契約
キャラクター利用許諾契約
講義映像等 WEB 配信許諾契約
講義映像等原版供給契約
外部講師講演映像の利用許諾契約
ソフトウエア使用許諾契約
出版権設定契約

主要目次

はじめに
第1章　契約について
第2章　知財契約の典型例について
第3章　技術契約について
第4章　知財契約の管理
第5章　知財契約文例
第6章　著作物を対象とする契約について
第7章　用語の説明とQ&A
附録
CD−ROM 契約文例収録

大学と研究機関、技術移転機関のための
知財契約の実践的実務マニュアル